

武藏野市民の力、日本一私の決意

日本一輝くまちをつくります

改革派市長候補の

日本一 宣言

- 私は、武藏野市に生まれ育ったことに感謝し、誇りに思っています。ふるさと武藏野を想い、長年地域で活動をしてきました。
- 4年前18,949票を得て、市議会議員に初当選し、その重みを胸に、市民の声を市政へ届けるべく、力を尽くしてきました。
- 武藏野市は、市民の担税力のおかげで、全国トップクラスの財政力を誇る自治体です。子育て支援、教育、高齢者・障害者福祉、地域医療、街づくり、治安・防災、緑・住環境、都市農業、商業振興、スポーツ・文化振興、全てにおいて市民の期待に応えなければなりません。
- 2020東京オリンピック・パラリンピック、超高齢化社会、AI・情報化社会の進展等時代は大きく変革します。これからリーダーに求められるのは、決断力とスピード感です。
- 隠し事のない市政、市民のために働く職員、活力ある市役所へと改革します。私は、日本一働く市長となり、武藏野市を日本一輝くまちへと築いて参ります。

発行:むさしの新時代・日本一輝くまちを創る会

武藏野に生まれ育ち45年

改革派市長候補9つの約束

市内3駅の駅前市有地に保育園を整備。私立幼稚園への支援拡充、家庭育児手当の検討等、多様な支援で日本一子育てしやすいまちに。

自然・福祉・職場体験、部活動、特色ある教育活動の充実で生きる力を育む。施設一体型は見直し、地域とともに歩む学校へ。

雇用創出で元気なシニア世代を応援、健康事業を全市に展開し、健康長寿都市を実現。認知症対策、在宅介護支援を万全に、誰もが安心して暮らせるまちへ。

武藏野赤十字病院を中心とし、医師会・歯科医師会・薬剤師会と連携し、医療・福祉・介護のネットワークを充実。

障害者生活支援・就労支援の充実。障害がある人も無い人も一緒にスポーツを楽しめる環境を整備し、心のバリアフリーを推進。

活力溢れる路線商店街の活性化支援。農ある風景を守り、地元食材を活かした食育を推進。福祉・防犯、防災・青少協等・地域活動の支援を充実。

吉祥寺街づくり会議を新設し、再整備計画の検討。三鷹駅北口駅前広場、玉川上水の景観を活かす再整備。住宅耐震化、狭い道路整備促進で災害に強い街へ。

2020東京オリンピック・パラリンピック、インバウンド対策を万全に、民泊適正管理条例の制定。武藏野の魅力を積極的に発信、治安、バリアフリー、おもてなしのまちづくり。

外郭団体の整理統合、自立化の推進。情報公開を徹底し、隠し事のない市政へ。市民のために働く市役所改革。

◆プロフィール◆ 昭和47年4月27日武藏野市生まれ／市立関前南小学校・第五中学校卒業、プロスポーツの世界を志し都立保谷高校を自主退学／プロスキー教師、スポーツクラブ経営等の傍ら、むさしのジャンボリー等の地域活動や青少年育成活動に携わり、平成25年 武藏野市議会議員補欠選挙にて18,949票で初当選・平成27年2期目当選／武藏野市消防団第四分団員・四小地域防災会会員・四小地区福祉の会会員・青少協関前南地区委員・NPO法人むさしの・多摩・ハバロフクス協会会員・武藏野市防衛協会青年部長

私たち
推薦します

衆議院議員
武藏野市長22年

参議院議員

朝日 健太郎

参議院議員 前東京オリンピック
パラリンピック競技大会担当大臣

丸川 珠代

竹宇治 聰子